

平成26年度 新宿区中小企業景気動向調査票

平成26年4～6月期

問1 貴社の業況(※)は、今期(平成26年4～6月期)と来期(平成26年7～9月期)で、いかがでしょうか。それぞれ該当する番号に○を1つお付けください。

※貴社の景気、または貴社を取り巻く周辺環境などの状況からご判断ください。

今期(平成26年4～6月期)の業況					来期(平成26年7～9月期)の業況予想				
良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問1-1 問1の今期の業況判断の理由として、重要度の高いものを3つ以内で回答欄にご記入ください。

1 国内需要(売上)の動向	7 株式・不動産等の価格の動向
2 海外需要(売上)の動向	8 為替レートの動向
3 販売価格の動向	9 税制・会計制度の動向
4 仕入価格の動向	10 同業者間の競合
5 仕入れ以外のコストの動向	11 その他()
6 資金繰り・資金調達の動向	

回答欄

問2 売上額・収益・資金繰り等の動き(前期に比べて)は、今期(平成26年4～6月期)と来期(平成26年7～9月期)で、いかがでしょうか。それぞれ該当する番号に○を1つお付けください。

(1) 売上額

前期(平成26年1～3月期)に比べて今期(平成26年4～6月期)の実績					今期(平成26年4～6月期)に比べて来期(平成26年7～9月期)の予想				
増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

(2) 収益

前期(平成26年1～3月期)に比べて今期(平成26年4～6月期)の実績					今期(平成26年4～6月期)に比べて来期(平成26年7～9月期)の予想				
増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

(3) 資金繰り

前期(平成26年1～3月期)に比べて今期(平成26年4～6月期)の実績					今期(平成26年4～6月期)に比べて来期(平成26年7～9月期)の予想				
楽	やや楽	変わらず	やや苦しい	苦しい	楽	やや楽	変わらず	やや苦しい	苦しい
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

(4) 人手(従業員、パート、その他を含む)

前期(平成26年1～3月期)に比べて今期(平成26年4～6月期)の実績					今期(平成26年4～6月期)に比べて来期(平成26年7～9月期)の予想				
過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問3 現在の経営上の問題点として、重要度の高いものを3つ以内で回答欄にご記入ください。

1 売上の停滞・減少	16 工場・店舗・設備等の狭小・老朽化
2 人手不足	17 輸入製品との競争の激化
3 同業者間の競争の激化	18 仕入先からの値上げ要請
4 利幅の縮小	19 取引先の減少
5 人件費の増加	20 材料価格の上昇
6 人件費以外の経費の増加	21 親企業による選別の強化
7 代金回収の悪化	22 為替レートの変動
8 天候の不順・自然災害	23 商圏人口の減少
9 顧客・ニーズの変化・減少	24 技術力の不足
10 大手企業・工場の縮小・撤退	25 下請の確保難
11 大手との競争の激化	26 販売商品の不足
12 合理化の不足	27 その他()
13 地価の高騰	28 問題なし
14 駐車場の確保難	
15 販売納入先から(又はサービス料金)の値下げ要請	

回答欄

問4 今後の経営上の取り組みとして、重要度の高いものを3つ以内で回答欄にご記入ください。

1 販路を拡大する	16 不動産の有効活用を図る
2 新しい取引先を見つける	17 労働条件を改善する
3 新しい事業を始める	18 新たに店舗・工場・設備を増設する
4 既存事業で新商品・新サービスを開発(又は取り扱い)する	19 店舗・工場・設備の耐震補強を行う
5 品揃えを改善する	20 店舗・工場・設備の省エネルギー化を行う
6 商店街事業を活性化させる	21 既存の店舗・工場・設備を改修・改装する
7 宣伝・広報を強化する	22 IT化を推進する
8 技術力を強化する	23 不採算部門を整理・縮小する
9 情報力を強化する	24 その他()
10 人材を確保する	25 特になし
11 人材育成を強化する	
12 後継者を育成する	
13 人件費の見直しをする	
14 人件費以外の経費を節減する	
15 新たな資金調達先を見つける	

回答欄

問5 現在の貴社の経営状況について差し支えない範囲でご記入ください。

※収益の増減理由や取引先との関係など具体的にお書きください。

【特別調査】 「中小企業における事業承継」

問 1 貴社の社長（代表者）の年齢階層はいずれに属しますか。該当する番号に○を1つお付けください。

貴社の社長（代表者）の年齢階層			
1	20 歳代以下	4	50 歳代
2	30 歳代	5	60 歳代
3	40 歳代	6	70 歳代以上

問 2 貴社の業歴はいずれに属しますか。該当する番号に○を1つお付けください。

貴社の業歴			
1	10 年未満	4	30 年以上～40 年未満
2	10 年以上～20 年未満	5	40 年以上～50 年未満
3	20 年以上～30 年未満	6	50 年以上

問 3 貴社は将来事業承継※をする予定ですか。該当する番号に○を1つお付けください。

事業承継の予定			
1	後継者への事業承継	4	事業承継せず廃業する予定 →問 7 へ
2	第 3 者への事業承継（M & A 等）	5	その他（ ） →問 5 へ
3	現時点では未定 →問 5 へ		

※ 経営の引き継ぎを指し、事業売却など第 3 者への事業承継を含みます。

問 4① （問 3 で 1～2 を選択された方のみお答えください）貴社が事業承継をお考えになった、きっかけは何ですか。該当する番号すべてに○をお付けください。

事業承継を考えたきっかけ（複数回答可）			
1	社長の高齢化	5	後継者が育ってきた
2	社長の健康上の理由（高齢化以外）	6	第 3 者への事業承継の話が持ち上がった
3	他社の事業承継に啓発された	7	その他（ ）
4	周囲からの勧め		

問 4② （問 3 で 1～2 を選択された方のみお答えください）貴社では、後継者や承継先が決まっていますか。該当する番号に○を1つお付けください。

事業承継の後継者や承継先			
1	後継者（承継先）了承済で公表済	5	複数の候補者（候補先）から選考中
2	後継者（承継先）了承済で公表前	6	候補者（候補先）は未定
3	後継者（承継先）と交渉中	7	その他（ ）
4	後継者（承継先）選考済で、今後交渉		

問 4③ （問 3 で 1 を選択された方のみお答えください）後継予定者（または後継者になりたい方）はどのような人材ですか。該当する番号すべてに○をお付けください。

後継者予定の（または後継者になりたい）人材（複数回答可）			
1	配偶者	5	社内の役員・従業員（親族以外）
2	子ども	6	社外の人材（親族以外）
3	子どもの配偶者	7	その他（ ）
4	その他の親族（兄弟、親戚など）		

問 5 貴社で事業承継を行う際に、課題となりそうな点は何でしょうか。該当する番号すべてに○をお付けください。

事業承継を行う際の課題点（複数回答可）			
1	事業の将来性	7	先代経営者の影響力
2	取引先との関係維持	8	後継者の資金借入に際しての個人保証
3	金融機関との関係維持	9	相続税などの税金対策
4	一般従業員の支持や理解	10	自社株など個人資産の取扱い
5	後継者の力量	11	特になし
6	後継者が未定（不在）	12	その他（ ）

問 6 貴社が事業承継を行う上で、取り組みたいことは何ですか。該当する番号すべてに○をお付けください。

事業承継を行う上で、取り組みたいこと（複数回答可）			
1	後継者育成	4	新規事業への進出
2	販路開拓	5	M & Aに関する情報収集
3	事業転換	6	その他（ ）

問 7 （問3で4を選択された方のみお答えください）廃業を予定されている理由は何ですか。該当する番号すべてに○をお付けください。

廃業を予定している理由（複数回答可）			
1	経営状況が厳しい	4	後継者候補に事業を継ぐ意思がない
2	市場の先行きが不透明	5	自身の代限りでやめようと決めていた
3	後継者候補がない	6	その他（ ）

問 8 貴社では、事業承継に関して主にどなたに相談していますか（または相談する予定ですか）。該当する番号すべてに○をお付けください。

事業承継の主な相談先（複数回答可）			
1	自社の役員・従業員	7	新宿区の相談窓口
2	他社の経営者	8	国や東京都の相談窓口
3	税理士・公認会計士等の専門家	9	家族・親族（自社の役員・従業員でない）
4	金融機関	10	誰にも相談していない（予定もない）
5	組合や業界団体	11	その他（ ）
6	商工会議所		

問 9 （問8で10を選択された方のみお答えください）誰にも相談していない（予定もない）理由は何ですか。最も当てはまる番号に○を1つお付けください。

誰にも相談していない（予定もない）理由			
1	事業承継を深く検討していない	4	相談に足る人がいない
2	取組が十分であり相談する必要がない	5	相談相手の探し方が分からない
3	まだ相談できる人を探していない	6	その他（ ）

問 10 中小企業における円滑な事業承継のために、行政に期待することは何ですか。該当する番号すべてに○をお付けください。

円滑な事業承継のために、行政に期待すること（複数回答可）			
1	個別相談窓口の設置	4	後継者育成のための支援
2	専門家の紹介	5	税制面での負担軽減
3	セミナー等による情報提供	6	その他（ ）

お忙しい中ご協力いただきありがとうございました。